

# 関東近県生涯学習・社会教育実践研究交流会

期 日	テ ー マ ・ 講 演 等
第1回大会 平成27年11月7日(土) ～8日(日)	<p>テーマ：県域を越えて「学びによる地域づくり」の輪を広げよう！ 特別講演「社会教育不要論への挑戦～学習から教育への再修正こそ立国の条件～」</p> <p>講師 月間生涯学習通信「風の便り」発行人／編集長 三浦清一郎氏 事例発表</p> <p>○学校・家庭・地域の連携 ○指導者養成・研修 ○青少年教育 ○地域課題の解決に向けた取り組み ○ボランティア関係</p>
第2回大会 平成28年10月15日(土) ～16日(日)	<p>テーマ：『今こそ社会教育の底力を！』 特別講演「社会教育に問う！今、社会教育にできることは」</p> <p>講師 千葉敬愛短期大学学長、 国立青少年教育振興機構青少年教育研修センター長 明石 要一氏</p> <p>事例発表</p> <p>○学校・家庭・地域の連携 ○家庭教育支援 ○地域課題の解決に向けた取り組み ○青少年教育</p>
第3回大会 平成29年10月7日(土) ～8日(日)	<p>テーマ：『社会教育の大きな波を起こそう！』 特別講演「国連持続可能な開発目標(SDGs)がめざすもの～世界と地域はどうつながっているのか～」</p> <p>講師 国立大学法人茨城大学学長 三村 信男氏</p> <p>○学校・家庭・地域の連携 ○地域課題の解決に向けた取り組み ○青少年教育</p>
第4回大会 平成30年9月22日(土) ～23日(日)	<p>テーマ：『LINK to Action! “自分らしい未来”のための現場報告』 トークセッション</p> <p>〈登壇者〉 一般財団法人全国社会教育委員連合副会長・常務理事 馬場裕次朗氏 茨城県生涯学習・社会教育研究会会長 長谷川幸介氏</p> <p>〈コーディネーター〉 茨城県水戸生涯学習センター次長兼企画振興課長 長谷川 馨氏</p> <p>事例発表</p> <p>○公民館・施設と地域づくり ○市民の手による活動 ○地域活動と学校 ○環境・国際に関する活動 ○大学・図書館・企業との連携</p>
第5回大会 令和元年12月7日(土) ～8日(日)	<p>テーマ：Design to Next 支えあう心と熱い想いで明日を創る 基調講演「学びの輪を育て、地域の明日をひらく～社会教育の底力～」</p> <p>講師 尚綱学院大学学長、日本生涯教育学会会長、 元文部科学省生涯学習政策局長 合田 隆史氏</p> <p>事例発表</p> <p>○学校と地域の未来をデザインする ○学びの施設の活動をデザインする ○持続可能な地域をデザインする ○寄り添う心をデザインする</p>

<p>第6回大会 オンデマンド配信 令和2年12月25日(金) ～ 令和3年3月30日(火)</p>	<p>テーマ：Design to Next II ～ウィズコロナ時代の生涯学習・社会教育のあり方～ 基調講演「人類の進化に合った教育とは何か」 講師 京都大学前総長 山極 壽一氏 パネルディスカッション「新型コロナウイルス対応の実際」 シンポジウム「ウィズコロナ時代の生涯学習・社会教育の課題と可能性」</p>
<p>第7回大会 オンライン（オンデマンド配信） 令和3年10月1日(金) ～11月30日(火)</p>	<p>テーマ：Design to Next III つながり、拓かれる生涯学習・社会教育 基調講演「社会教育とコミュニティデザイン～これからの時代の人のつながりとは～」 講師 studio-L 代表 山崎 亮氏 事例発表 分科会1 障がい者支援、若者まちづくり、子育てサークル等事業関係 分科会2 働き盛り世代対象事業、シビテック団体との協業事例、多文化共生を考える事業関係 分科会3 コロナ禍における青少年教育センターの取り組み、子どもの体験活動応援事業、地域活性化プロジェクトチーム関連事業 分科会4 子どもたちの居場所づくり、地域と連携・協働した教育の推進、高校生会関連事業</p>
<p>第8回大会 ※全国公民館研究集会と合同開催 全大会オンデマンド 令和4年10月27日(木) ～令和5年7月31日(月) 分科会（Zoom） 令和4年10月28日(金) オンデマンド 令和4年12月19日(月) ～令和5年7月31日(月)</p>	<p>テーマ：だから公民館、やっぱり公民館 ～ 公民館の今を学び 明日を見つけ 地域を創る ～ 開催県事例発表「～人生100年時代～ 「かさま志民」への学びの場を」 茨城県笠間市立笠間公民館館長 横田 繁稔氏 シンポジウム「公民館はまちづくりの「核」になれるか？ ～ 地域の課題に応え、住民が参加する公民館活動 ～」 〈コーディネーター〉 筑波大学名誉教授 手打 明敏氏 〈シンポジスト〉 茨城県鹿嶋市立波野公民館主査 大川 文一氏 茨城県桜川市桜川公民館係長 北見 浩子氏 茨城県高萩市秘書広報課係長 小池 睦美氏 事例発表 分科会1 「地域活性化と公民館」 分科会2 「課題解決のための連携・協働」 分科会3 「近未来の課題と公民館」 分科会4 「地域や団体が設立・運営する「たまり場公民館」は既存の公民館に何を教えてくれるのか」 分科会5 「地域住民が運営（参画）する公民館・市民センターの最前線」</p>
<p>第9回大会 令和5年10月28日(土) 参集とオンライン</p>	<p>テーマ：ウェルビーイングの実現に向けた これからの生涯学習・社会教育 ～誰一人取り残さない社会を目指して～ 事例発表 A 学校を核とした地域づくりをめざす B 居場所づくりから考える、みんなで社会で子どもを支える“協育”の取り組みについて C 家庭教育、子育て支援活動の取り組みを通して</p>

	<p>D 大学生や高校生によるオンラインでの不登校支援とコーディネート  E 子どもの笑顔が地域を創る  F 真岡まちづくりプロジェクト「まちをつくろう」  G 地域で自立して生活する力をつけるための地域学校協働活動  H 子どもの居場所から始まる「つながりと笑顔」のまちづくり  I 地域と学校をつなぐコミュニティ活動</p>
<p>第 10 回大会  ※全国社会教育研究大会  と合同開催  全大会  令和 6 年 10 月 24 日(木)  分科会  令和 6 年 10 月 25 日(金)</p>	<p>大会スローガン:彰往考来  ～ 人をつくり 人をつなぎ 地域をつくる 未来の社会教育 ～  研究主題：誰一人として取り残さない社会を目指す社会教育のあり方  ～ 子どもたちの健全な成長を支える ～  記念講演：「あなたの知らない名字の世界～名字には隠れた日本文化がある～」  講師 名字研究家 高信 幸男氏  シンポジウム：子供たちの成長を支えるために社会教育は何ができるか  〈コーディネーター〉  文教大学教授 金藤ふゆ子氏  〈シンポジスト〉  茨城 NPO センター・コモンズ代表理事 横田 能洋氏  大洗町教育委員会教育長 長谷川 馨氏  NPO 法人たまり場ぽぽ代表理事 早川 愛氏</p> <p>事例発表  分科会 1 地域と学校の連携協働  分科会 2 家庭教育の充実支援  分科会 3 若者の主体的活動の促進  分科会 4 社会的包摂の実現  分科会 5 社会教育委員の役割</p>